

第29回全国小学生作文コンクール

「わたしたちのまちのおまわりさん」

受賞名：優秀賞（低学年の部）

タイトル：わたしたちのまちのおまわりさん

氏名：新出 蓮人（シンデ レント）

小学校名：和歌山県 和歌山市立四箇郷小学校 一年

ぼくは、けいさつがだいすきです。けいさつはすごくすごいとおもいます。だからさくぶんをかきたいとおもって3にんのおまわりさんにおはなしをきいてきました。

さいしょにおはなしをきいたあまのさんはコンビニではたらいっていたときに、ごうとうにあつてそのとき、きてくれたおまわりさんがかっこよくて27さいからがんばってべんきょうしておまわりさんになったそうです。

しかごうこうばんには4にんのおまわりさんがいておはなしをきいたおおくぼさんは、あさ9じからつぎのひのあさ9じまではたらくそうです。みんながねむっているじかんもあんしんしてねむれるようにじゅんかいをしてくれています。

しかごうこうばんのおしごとは、わるいひをつかまえたり、おとしもののそうだんやみちあんないをしたり、けんかをとめたりします。そのつうほうはほんぶから、おまわりさんのイヤフォンにはいります。

つうほうがあつたばしょへむかうときにきているぼうごふくには、てっばんがはいっていてとてもおもくてあついそうです。

ぼくたちがおまわりさんのおしごとをふやさないようにするために、きをつけることもききました。

ひとつは、こうつうじこです。どうろではあそばない。しんごうをまもる。ちいさいこうさてんにもきをつけること。もうひとつは、へんなひとについていかない。ふしんしゃにあつたらにげる。おいかけられたときは、きしゅうくんのいえがあればにげこむ。ないときはおおきなこえをだすです。

かえりに、こがさんがてじょうとけいぼうをさわらせてくれました。くろくてすごくおもかったです。みんなやさしくてけいさつがもっとすきになりました。ぼくもおおきくなったらおまわりさんになりたいです。